

第 10 回震災予防講演会（通算 39 回）

直下地震と地震防災

主催 公益社団法人日本地震工学会

2020 年は阪神淡路大震災の発生からちょうど 25 年となる。阪神淡路大震災は、都市部の直下で発生した地震で、神戸市を中心に甚大な被害をもたらした。横浜市を含む首都圏でも、過去には関東大震災や安政江戸地震など、直下で発生した地震によってたびたび被害を被ってきた。本講演会では、過去に発生した首都圏の直下地震における当時の被害の特徴を改めて見つめ直す。これらから、現代において同じような直下地震が発生した場合の地震防災のヒントを探る。

日時：2020 年 2 月 7 日（金）13:15～16:10

場所：パシフィコ横浜・アネックスホール G 会場（横浜市西区みなとみらい 1-1-1）

プログラム：13：15～16：10

司会 震災予防講演会 WG

13:15-13:20 開会挨拶

13:20-14:20 首都直下地震と安政江戸地震

宮腰淳一（清水建設）

14:20-15:50 大正 12 年関東大震災と復興の持つ現代的意味

武村雅之（名古屋大学減災連携研究センター 教授）

15:50-16:10 質疑応答

以上